

# 令和 8 年度 光陽小学校の研究概要

研究主題:自分のよさを生かし、高め合う子の育成  
研究副主題:どの子の学びも支える 教材化と教師の関わりの創造

光陽小学校では、令和 4 年度から 5 か年計画で研究に取り組んできました。令和 8 年度は、そのまとめの年として、これまでの研究の成果を生かしながら、教育活動を進めていきます。

これまでの活動を通して、子どもたちが自分の考えをもち、友達と関わりながら学びを深めようとする姿が、少しずつ見られるようになってきました。令和 8 年度は、こうした姿をさらに広げ、**どの子も教科の特性に応じたものの見方や考え方を働かせながら、安心して学びに向かえる授業づくり**を大切にしていきます。

## 目指す子どもの姿

- 学習のねらいを意識し、自分の考えをもって学ぼうとする子
- 友達の考えを受け止め、対話を通して学びを深める子
- 自分のよさに気付き、互いに認め合い、高め合える子

令和 8 年度は、どの子もこれらの姿に近づいていけるよう、授業や学校生活の在り方を工夫していきます。

## 研究の主な取組

### 1. 授業づくりの工夫

国語・算数・特別支援の学習を中心に、子ども一人一人が考えをもって学習に向かえる授業づくりに取り組みます。学習内容や教材を工夫するとともに、教師の声かけや問い返しを通して、**どの子も教科の特性に応じた見方・考え方を働かせながら、自分の考えを深めたり、友達の考えとつなげたりできる授業**を目指します。

### 2. 学びの土台づくり(光陽スタンダード)

本校では、学びの基礎となる力を「光陽スタンダード」として整理し、継続して大切にしてきました。話す・聞くといった学びの基本は、学校生活全体で根付かせていくものと考えています。

令和 8 年度は、これまで培ってきた土台を生かし、授業の中で安心して考え、意見を交わすことができる学級づくりをさらに進めていきます。

### 3. 教職員の学び合い

教職員同士が授業を見合い、子どもの学びの姿について話し合う取組を続けています。令和 8 年度は、学年ごとに授業づくりを検討する機会を大切にし、学校全体で研究の成果を共有していきます。

## 教育実践発表会について

令和 8 年度は、これまでの研究の成果を広く発信する機会として、教育実践発表会を予定しています。授業公開や協議を通して、本校の取組を紹介するとともに、よりよい授業づくりについて考える場としたいと考えています。

## ご家庭・地域の皆様へ

光陽小学校では、これまでの研究で培ってきた取組を大切にしながら、どの子も安心して学び、自分のよさを発揮できる学校づくりを進めていきます。今後も、保護者・地域の皆様と連携しながら、子どもたちの成長を支えてまいります。

引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。